

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S09-01-01		
施設名	荒川区役所北庁舎（管理事務費）				
所在地	荒川二丁目11番1号				
部課名	健康部生活衛生課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成18年 256,617	国・都	区債	一般財源
	増改築①	平成26年 185,115			
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成18年12月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成18年12月1日	職員数	2		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,409.78㎡			
	延床面積	2,616.79㎡			
設置目的・経緯	がんセンターと保健所の機能を統合強化するために設置、2～3階については防災都市づくり部が使用。				
関連部署	生活衛生課、保健予防課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	約11台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	約70台	対応状況	● 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	北庁舎運営及び管理維持等					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前8時30分～午後5時15分				
	休日	土日、祝日、年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度（見込み）
	開庁日数	243	244	244	240	243
	電力使用量 (kw)	240,783	252,265	255,543	252,757	254,150
	ガス使用量 (m³)	2	1	5	3	4
	水道使用量 (m³)	2,012	2,406	2,339	2,234	2,337
	CO2排出使用量 (t)	120	122	121	118	120
	ごみ排出量 (L)	53,235	57,105	58,185	55,620	56,903
	に指定 用係る 等管理 費理					
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	4,383	3,556	▲ 827	地方税等	0	0	0
	物件費	19,622	19,846	224	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	6,226	1,090	▲ 5,136	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	787	962	175
	減価償却費	12,287	12,391	104	その他	748	752	4
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,535	1,714	179
	賞与・退職給与引当金繰入額	257	316	59	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 41,240	▲ 35,485	5,755
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	42,775	37,199	▲ 5,576	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 41,240	▲ 35,485	5,755
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 41,240	▲ 35,485	5,755	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債	257	220	▲ 37
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	257	220	▲ 37
	有形固定資産	1,262,183	1,249,792	▲ 12,391	その他の流動負債	0	0	0
	土地	881,329	881,329	0	固定負債	2,991	2,361	▲ 630
	建物	426,738	426,738	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 53,604	▲ 65,637	▲ 12,033	退職給与引当金	2,991	2,361	▲ 630
	工作物等	8,996	8,996	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,275	▲ 1,633	▲ 358	負債の部合計	3,248	2,581	▲ 667
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	1,258,935	1,247,211	▲ 11,724
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	1,258,935	1,247,211	▲ 11,724	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	1,262,183	1,249,792	▲ 12,391	
資産の部合計	1,262,183	1,249,792	▲ 12,391					
備考	物件費に占める割合は委託料(61.7%)、光熱水費(33.5%)となっている。委託料では清掃費が全体の(77.2%)、光熱水費では電気料金が全体の(75.1%)を占めている。 平成30年度は、ブロック塀の改修等を実施したため、行政費用における維持補修費の支出が大きくなっている。							

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	14	10	13	15.4	
	1㎡当たりコスト(円)	38,930	35,757	16,346	14,216	
	区民1人当たりコスト(円)	360	331	201	174	
備考	平成29年度の有形固定資産減価償却率が28年度と比較して減少しているのは、増築部分のリース期間が終了し有形固定資産に算入されたため。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名: _____)						
目標指標	指標名・単位		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
		目標値 実績値					
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( _____ )						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: _____) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ							
現状・課題	<p>○個別空調機は、機能低下や異音の発生など、少しずつ不具合が生じ、部品の交換やオーバーホールが必要となってきている。</p> <p>○増築部分においても、平成29年にリース契約が終了し、庁舎管理を行うことになっている。ジョイント部分を中心に日常の点検・メンテが必要となる。</p> <p>○建築から10年以上が経過し、外壁及び屋上防水に劣化が見られるため、改修工事が必要である。</p>						
課題に対する現時点での考え	<p>今後中期的に使用することが想定されるため、荒川区公共施設等総合管理計画に基づき、施設の適切な運営と管理を行う。</p>						
議会、利用者等からの意見							